

事業所名

児童発達支援ふたば 青山店

支援プログラム

作成日

7年

1月

14日

法人（事業所）理念		アットホームな大家族(親子支援) 生き生きと活動できる子ども								
支援方針		有能感を持ち続け、共生社会の中で逞しく生きていく力を養う土台作り								
営業時間		10時	0分	から	16時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活面の自立(食事、排泄、着脱、準備や片づけ、自分のことは自分でしようとする) 生活リズムをつけて心身共に健やかに過ごせる強い身体作り								
	運動・感覚	体幹、手腕、足腰を鍛えたり、バランス感覚、敏捷性を養う。戸外活動やサーキット遊びで身体の使い方を身に付ける。自然に触れて感受性を高める。講師による音楽遊び、ダンス。感覚統合を促す遊び。微細運動を多く取り入れ、手先の巧緻性を促す遊びや制作、粘土遊び。日々の全身マッサージ。色々な素材を使っでの感触遊びなど、楽しい雰囲気の中で発達を促す								
	認知・行動	個々の発達、特性に合わせた支援。日々の療育(あそび)の中で認知力向上(形、数の概念、色、大小、長短、上下、前後、数字、文字)。興味、関心を引き出し、考えて自分の力(意欲)で行動できる子。遊びへの広がりを重視								
	言語 コミュニケーション	唇・舌遊び、マッサージで口腔機能の促し。音楽講師による発声。歯科衛生士による口腔チェック。絵カード、言葉の促しや理解向上。動作伴うマカトン。お話し好きな子ども(エプロンシアター、パネルシアター、紙芝居、絵本)。人との関係性強化(スキンシップ、触れ合い遊び) 注視する力や人に対して意思を伝えようとする気持ちを育む								
	人間関係 社会性	大人との関わり、信頼関係構築。縦関係集団(遊びを通して、協調性や思いやりの気持ちを育む)。集団遊びを多く取り入れ、遊びのルール理解や友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる。自然に目が向く。子ども同志の関わりが多い環境づくり(並行遊び、少人数、だんだん人数を増やした集団)で自然に友達に興味・関心を持つ。								
家族支援		不調の母支援、相談支援。就労(母)に対しての協力(延長サービス)				移行支援		保育所・保育園(こども園)、学校、関係機関との連携		
地域支援・地域連携		音楽遊びへの誘いかけ				職員の質の向上		研修 発達の捉え方、発達に合った支援方法(話、実技指導)		
主な行事等		日本伝統行事(正月遊び、節分、お雛様、子どもの日、七夕)。季節行事(夏祭り、プール、ハロウィン、クリスマス会、お別れ会)。父の日、母の日、ダンスの日、音楽遊びの日								